

## 平成21年度 現代社会学部（地域学部も含む）の活動内容について

### 現代社会学部・地域学部の学内事業関係

[1] 「上級情報処理実務士」、「上級ビジネス実務士」、「社会調査実務士」、「国際ボランティア実務士」、「ウェブデザイン実務士」に加えて、平成17年度から「NPO実務士」の資格認定課程を設置した。日本の大学で体系的なカリキュラムを持っているのは本学部のみ。(全国大学実務教育協会)平成19年度から「観光ビジネス実務士」の資格の課程を設置した。平成20年度からは、現代社会学部のカリキュラムで「上級環境マネジメント実務士」の資格の課程設置が認可された。同年度から現代社会学部でも「上級ビジネス実務士」、「観光ビジネス実務士」の資格、平成21年度からは「NPO実務士」、「国際ボランティア実務士」の資格の課程が認可された。

### [2] 企業などの提供講座で一般社会に公開する授業科目

① 国際協力論 (一部 JICA 提供)、平成20年度から現代社会学部の② 国際交流実習として実施。地域・現代社会学部共通で③ NPO・NGO 論 (担当: コーディネーター谷口新一: NGO・NPO ネットワーク富山の協力を得ている)。④ 経営特別講義 (野村證券提供)、⑤ 地域学特別講義—地域活性化論— (日本政策投資銀行提供) ⑥ 環境特別講義 (北陸電力、日本海ガスなど提供)、平成21年度から現代社会学部の⑦ 環境デザイン特論 (北陸電力、日本海ガスなど提供) として継続実施。平成16年度より新たに⑧ 観光政策論 (富山県提供) を、平成19年度から⑨ 地域学概説—総合学としての日本海学— (一部を富山県提供) として開設した。平成20年度も継続。それを引きついで、平成21年度からは、⑩ 地域環境論—総合学としての日本海学— (一部を富山県提供) として実施。

### [3] 後期に実施した観光政策論 (富山県提供講座)

地域学部では、平成16年度後期から下記のような科目を新設し、観光ビジネス、地域の活性化等に対するカリキュラムを強化し地域学部の理念・目標達成に資すること及び平成20年度改組して開設した現代社会学部の観光専攻への期待も抱かせる講座となった。観光政策論 (富山県提供講座) 地域・現代社会学部共通で、平成20年度は全国区の著名人を講師に依頼した。

講師名と講義テーマ

10/19 (月) 温泉地の変遷と観光情報センターの新たな取り組み・課題

加賀市観光情報センター所長 岡田基義 氏

10/26 (月) 生活観光はビジネスになりうるか～ロハス越前の現状と課題

ロハス越前事務局長 田中滋子 氏

11/2 (月) 消費者動向ニーズにみる、観光マーケット拡大の可能性

(株) リクルートじゃらんリサーチセンター長 沢登次彦 氏

11/9 (月) 新たな観光モデル創造にむけたツーリズム・ニューの視点と手法

(社) 日本観光協会常務理事・総合研究所長 丁野 朗 氏

11/16 (月) 外部応援団を有効活用し集客拡大を図る

(財) 日本大正村ボランティアガイド 橋本美也子 氏

- 11/30 (月) 観光による東海地方と北陸地方の交流拡大の実現化  
(株) JTB 中部営業担当部長 長野 隆 氏
- 12/7 (月) 体験型観光をどう地域振興策として活用するか  
平安女学院大学国際観光部長 教授 佐藤喜子光 氏
- 12/14 (月) 北陸地域における広域観光の魅力と実現化に向けて  
国土交通省北陸信越運輸局長 後藤靖子 氏
- 12/18 (月) 観光地の持続的発展とイノベーション  
立教大学観光学部教授 安島博幸 氏
- 12/21 (月) 伊賀の里モクモク手づくりファームの取り組み状況と成功の秘訣  
農事組合法人 伊賀の里モクモク手づくりファーム 代表取締役専務 吉田 修  
氏
- 1/18 (月) 観光まちづくりを進めるポイント  
(株) KBS 創研/KBS ツーリズム研究所 代表取締役社長 小泉 宏 氏
- 1/25 (月) 異文化コミュニケーターの視点から観光を考える  
異文化コミュニケーター マリ・クリスティーヌ 氏
- 2/1 (月) 道路が結ぶ人の交流  
NEXCO 中日本高速道路 (株) 代表取締役会長 矢野弘典 氏

[4] 「地域学概説」—総合学としての日本海学— / 「地域環境論—総合学としての日本海学— (富山県提供部分)

- 6月8日 富山で生まれた日本海学 富山県国際・日本海政策課 越後喜紀 氏
- 6月15日 どう活かす里山里海：自然共生型社会つくりと北陸の地域再生  
金沢大学環日本海域環境研究センター長 中村浩二 教授
- 6月22日 ロシアの市場経済下と水環境：上下水道民営化の視点から  
富山大学極東地域研究センター 堀江典生 教授
- 6月29日 廃棄物である我が輩は資源である  
富山県立大学環境工学科 立田真文 准教授
- 7月6日 水・緑の循環と富山—黒部川扇状地から考えること—  
日本大学大学院理工学研究科 地理学専攻 水嶋一雄 教授
- 7月13日 水中カメラからみつめる日本海自然环境 水中カメラマン 大田希生 氏

現代社会学部・地域学部の対外事業関係

[1] シンポジウム・フォーラム開催 (本学主催)

① 富山国際大学国際交流シンポジウム (第4回)

テーマ：北東アジア諸国における環境の視点から

未来の子どもたちに何を残すか、そのために私たちは何をなすべきか

日 時：平成21年9月19日 (土) 12:00~16:30

会 場：富山国際会議場2F 会議室

主 催：富山国際大学、共 催：北日本新聞社

後 援：富山県、富山市、JA 富山中央会、富山第一銀行、富山信用金庫、コラボ産学官富

山支部、(株) タイワ精機

[プログラム]

第I部 ポスター発表 (12:00~)

第II部 基調報告 (13:00~)

1) 「深刻化する中国の砂漠化の現状と取り組み」

酪農学園大学環境システム学部生命環境学科 星野仏方 教授

2) 「汎地球規模の環境問題」

韓国大邱大学校師範大学環境教育学科 ユ・ヨンオク 副教授

3) 「沿海地方が直面する環境問題と大学の環境教育」

国立ウラジオストク経済サービス大学 リュドミーラ・ヤキメンコ 教授

第III部 パネル・ディスカッション (15:00~)

「未来の子どもたちに何を残すか、そのために私たちは何をすべきか」

パネリスト：星野仏方氏、ユ・ヨンオク氏、リュドミーラ・ヤキメンコ 氏、

(株)タイワ精機取締役会長 高井芳樹 氏、J A富山県女性組織協議会会長 高本一恵 氏、

富山県立中央農業高等学校教諭 室井康志 氏

コーディネーター：富山国際大学現代社会学部教授 才田春夫 氏

②「地域づくりと地域の未来づくり」：第3回 日本海学・森のファンタジー

テーマ：「心がつくる森里海の未来～立山信仰から越中人の心に学ぶ～」

1 主催・共催・後援

主催：富山国際大学、日本海学・森のファンタジー実行委員会

共催：日本海学推進機構、NPO 法人 ものづくり生命文明機構

後援：富山県高等教育振興財団、富山県教育委員会、富山県[立山博物館]、

NPO 法人 環・日本海、富山市、南砺市、北日本新聞社、北日本放送

2 期間：2009年10月31日(土)～11月2日(月)

3 会場：メイン会場 富山国際大学/サブ会場 富山県[立山博物館]、かず良(南砺市桜が池)他、

4 参加者：約150名

5 参加費：無料

6 日程：

10月31日(土) エクスカーション

12:30～14:30 立山杉・ブナ原生林散策：美女平で1000年杉の「いのち」に触れる

自然の中で♪ほら貝(星野尚文)&尺八(入江要介)♪(ガイド：ナチュラリスト佐藤武彦)

15:00～17:00 ウェルカムCONCERT 富山[立山博物館]：「遙望館」で実施、

引き続き、富山県[立山博物館]体験見学(館長：米原寛)

宿泊：亀谷温泉 白樺ハイツ(富山市亀谷) TEL:076-481-1301

19:00～21:00 夕食後 懇親会・夜なべ談義

11月1日(日) シンポジウム：“立山信仰から越中人の心に学ぶ”

(富山国際大学東黒牧キャンパス 大講義棟 I)

8:30～ 受付 (大講義棟 I 入り口)

9:20 **開会の挨拶**: 金岡祐一 (富山国際学園理事長)

9:30～11:30 **基調講演**:

コーディネーター 北野孝一 (富山国際大学現代社会学部長)

①中井徳太郎 (財務省理財局計画官) …「日本海学と『いのち』の原点」

②米原 寛 (富山県[立山博物館]館長) …「立山信仰と越中人のこころ」

③安田喜憲 (国際日本文化研究センター教授) …「環境と文明・未来にむけて」

11:30～13:00 **昼食&CONCERT** ♪ FUGA コンサート環日本海の風 ♪

環日本海の風を聴きながら、森・里・海の連環の恵み、海の幸いっぱい「富山の心の奥底を味わう (常願寺川に沿って)」をご堪能ください。(無料、厚生棟)

13:00～15:10 **パネルディスカッション I**:

コーディネーター 長野麻子 (農林水産省課長補佐)

①内山 節 (哲学者) …「いのちの結びつきが見える社会」

②須沼英俊 (富山県観光・地域振興局世界遺産担当課長)

…「信仰・砂防・発電と世界文化遺産」

③成澤義親 (富山国際大学現代社会学部教授) …「山岳信仰と国際観光」

④篠上雄彦 (新日本製鐵(株)環境部) …「海の森づくり」

15:10～15:20 休憩

15:20～17:10 **パネルディスカッション II**:

コーディネーター 浦山隆一 (富山国際大学現代社会学部教授)

①稲村 修 (魚津市水族館学芸員) …「森(山)・里・海(水)の循環」

②山本茂行 (富山市ファミリーパーク園長) …「悠久の森プロジェクト」

③尾畑納子 (富山国際大学現代社会学部教授・立山砂防女性サロンの会会長)

…「白岩砂防えん堤と重要文化財指定」

④永井由比 (桐朋短大講師) …「森里海連環から聴こえる音楽」

17:10～17:20 **閉会の挨拶 (しめくり総括)**: 田中忠治 (富山国際大学学長)

「日本海学」とは:

環日本海地域と日本海をひとつの循環・共生体系としてとらえ、長い歴史の中で繰り返されてきた循環と共生のシステムに学び、人間と自然のかかわり、地域間の人間と人間とのかかわりを総合学として研究するものである。

「逆さ地図」が与える柔軟な発想に導かれて、北東アジア・環日本海地域に「いのち」を授かった私たち人間が、生きとし生けるものの「いのち」の原点に立ち返り、循環と共生と海(水)の視点に学ぶことにより、無事で生き活きと「いのち」が輝く暮らしをつかむための哲学であり、実践的な知恵である。

## 連携フォーラム

第7回五箇山合掌の里芸術祭 (日本芸術文化振興会基金助成)

“土徳の里に学ぶ場所の輝き～いのちを巡る自然、霊性、美、そしてお金～”

日 時: 11月2日(月) (10:00-16:00)

場 所: かず良(南砺市桜が池)

内 容:

10:00~10:30 **CONCERT** ♪ FUGA コンサート環日本海の風 ♪

10:30~12:00 **基調講演:**

吉澤保幸(ものづくり生命文明機構・地域活性化協議会理事)

「無事で生き活きと『いのち』が輝く暮らしと地域・お金を考える」

太田浩史(大福寺住職、となみ民藝協会会長)

「土徳の里に学ぶ—近世における『いのち』輝く暮らしの知恵—」

12:00~13:30 **昼食** 南砺の有機野菜等豊かな森・里・海の恵みを味わう(簗口 潔)

13:30~16:00 **パネルディスカッション**

コーディネーター 吉澤保幸/太田浩史

①川合声一(南砺市観光連盟会長)…「民藝の里のまちづくり」

②菅野克志(㈱高岡ガス代表取締役)…「街並み保存とにぎわいづくり」

③齋藤栄吉(㈱富山銀行頭取)…「土徳に学ぶ地域金融機関のあり方」

④田中幹夫(南砺市市長)…「土徳の市政」

#### 美術作品の展示

10月3日~11月3日 五箇山和紙の里 彫刻:井口悟志 他

10月3日~10月11日 荘川の里:三島家・山下家、白川郷:和田家  
~絵画:焔 仁 他

10月25日~11月2日 かず良(合掌づくり移築建物)  
~日本画:越田外登喜夫 他

#### (番外オプションツアー)

11月3日(火) 南砺の土徳ツアー(9時~18時)

井波、城端、福光、五箇山、利賀を巡り、民藝にふれる

#### ③「富山の観光と観光資源を考える~地域資源の保全と活用による富山観光の振興~」

日 時:平成22年2月13日(土) 13:00~15:30

場 所:富山駅前CICビル3F(富山国際学園サテライト・オフィス)

主 催:富山国際大学

参加費:無料

#### プログラム:

13:00~13:10 開会の挨拶 富山国際大学現代社会学部長 北野孝一 教授

13:10~14:30 報告

#### 1) 観光資源の保全と活用をめぐる諸問題

富山国際大学現代社会学部 佐藤悦夫 准教授

#### 2) カイニョの保全活動の現状と課題

砺波カイニョ倶楽部 代表幹事 柏木直樹 氏

#### 3) 城端の歴史文化遺産の保全と活用の現状と課題

城端観光協会 専務理事 健奈史朗 氏

4) 湧水を活用した生地まち歩きの現状と課題

黒部観光ボランティアの会 会長 米屋清美 氏

14:30～14:40 休憩

14:40～15:30 ディスカッション

コーディネーター：富山国際大学現代社会学部 成澤義親 教授

15:30 閉会

[2] 富山国際大学公開講座

① 富山国際大学ビジネスマン・イブニングセミナー

定 員： 講座 1, 2, 4 は 20 名 (先着順) 講座 3 は 10 名 (先着順)

開催時間： 19:00～20:30 頃まで

受講料： 講座 1, 2, 4 は 5,000 円 (5 回分) 講座 3 は 10,000 円 (5 回分)

会 場： 富山国際学園サテライト・オフィス「地域交流センター」

〒930-0002 富山市新富町 1-2-3 C I C ビル 3 階

授業形式： ゼミ形式

修了証書： 終了時に修了証書を発行

対 象 者： 主として県内企業のビジネスマン

主 催： 富山国際大学 共 催： 北日本新聞社

後 援： 富山県、富山市、高岡市、(財) 富山県高等教育振興財団、(社) 富山県経営者協会、  
富山県商工会議所連合会、富山県商工会連合会、富山県中小企業団体中央会、富山  
経済同友会、富山商工会議所、高岡商工会議所

○コース 1：インターネット販売講座

本講座では、e ビジネス対応型チャネルとして、インターネット販売をどのように構築・維持していけばよいか、その考え方と展開法について検討する。

6 月 3 日(水)「新規顧客の獲得方法について—ネットショップを知ってもらうための広告宣伝—」

6 月 10 日(水)「リピータ客の囲い込みについて—顧客対応の仕方—」

6 月 17 日(水)「魅力的なホームページの作成について(1)」

6 月 24 日(水)「魅力的なホームページの作成について(2)」

7 月 1 日(水)「先進企業に学」

主任講師：株式会社アクセスネット情報技研代表取締役社長 長棟 隆 氏

コーディネーター：現代社会学部 長尾治明 教授、高橋哲郎 教授

○コース 2：観光人材養成講座

本講座は富山県観光関係者の人材養成を目的に、観光による交流人口の増加と地域観光のあり方等について検討する。

7 月 8 日(水)「富山県におけるインバウンドの考え方と展開法について」

主任講師：現代社会学部 高橋光幸 教授

7 月 15 日(水)「世界遺産・五箇山合掌造り集落の活用法」

主任講師：現代社会学部 佐藤悦夫 准教授

7月22日(水)「観光客の顧客満足向上と固定客化について」

主任講師：現代社会学部 齊藤敏子 准教授

7月29日(水)「交通インフラを活用した地域観光づくり」

主任講師：現代社会学部 助重雄久 准教授

8月5日(水)「富山県観光振興プランの推進について」

主任講師：現代社会学部 長尾治明 教授

コーディネーター：現代社会学部 成澤義親 教授、長尾治明 教授

### ○コース3：管理職養成講座

本講座では、職場の管理職、並びに管理職候補の方を対象に、管理職の役割や能力、部下の指導と育て方等について検討する。

9月2日(水)「管理職の役割と能力」

主任講師：現代社会学部教授 村瀬直幸 氏

9月9日(水)「リーダー育成の考え方と育て方」

主任講師：株式会社日本政策投資銀行北陸支店長 高橋一浩 氏

9月16日(水)「リーダーと部下の関係一部下の指導と育て方(1)ー」

主任講師：株式会社マスオカ代表取締役社長 増岡一郎 氏

9月30日(水)「リーダーと部下の関係一部下の指導と育て方(2)ー」

主任講師：株式会社トンボ飲料代表取締役社長 翠田章男<sup>みすた あきお</sup> 氏

10月7日(水)「リーダーと部下の関係一部下の指導と育て方(3)ー」

主任講師：カナヤママシナリー株式会社代表取締役社長 金山宏明 氏

コーディネーター：現代社会学部 村瀬直幸 教授、長尾治明 教授

### ○コース4：「マーケティング発想について学ぶ」講座

本講座では、中小企業の営業職の方を対象に、営業力向上の考え方と実践法について検討する。具体的には毎回、ゲストスピーカーをお招きして営業方針や営業行動等について体験に基づくお話をいただき、それを土台に営業力向上の考え方や実践について学ぶ。

2月10日(水) 「マーケティングの基本」

2月24日(水) 「マーケティングの4つの活動(製品、価格)」

3月3日(水) 「マーケティングの4つの活動(販売チャンネル、販売促進)」

3月10日(水) 「今日的マーケティングの考え方」

3月17日(水) 「マーケティング実践のポイント」

主任講師：現代社会学部 長尾治明 教授

コーディネーター：代社会学部 高橋哲郎 教授

\* イブニング・セミナーは好評だったので平成22年度も富山県の助成を得て実施する予定。

### ② 平成21年度 高岡市生涯学習センター連携講座

富山国際大学公開講座テーマ：「地域を知る」

高岡市民の方々に、身近な生活の観点から地域社会について話・題提供を行います。講座

は、4月～12月までの間の全5回で、第4土曜日の午後2時～、1時間半程度を予定しています。

- 1) 6月27日(土)「地域社会のあり方と大学の役割」 北野孝一 教授
- 2) 7月25日(土)「世界から見た日本」 鈴木康雄 教授
- 3) 8月22日(土)「富山県民にとっての笑いとユーモア」 大谷孝行 教授
- 4) 9月26日(土)「世界遺産の活用と保存」 佐藤悦夫 准教授
- 5) 10月24日(土)「東海北陸自動車道と北陸新幹線を活かした高岡の観光」  
助重雄久 准教授

### [3] 第9回課題研究コンテスト (本学主催)

近年、多くの高校生が課題研究に取り組んでいます。こうした課題研究の中には地域に関する様々なテーマを扱った研究も多く、地域の活性化、観光、まちづくり、地域の歴史・文化、自然環境、福祉問題など実際の「地域づくり、地域の未来づくり」に役立つものも少なくありません。こういった地域に関する優れた課題研究を表彰し、高校生の学習意欲を高める事に貢献したいとの思いから、今年度も継続実施した。応募校12校、応募件数は25件。審査の結果は下記の通り。

**独創力賞** 「半導体の温度変化時の効率変化」、富山県立入善高等学校 (5名)

**未来力賞** 「サバ出汁入り味噌に関する研究」、青森県立名久井農業高等学校 (3名)・  
八戸水産高等学校 (2名)

**地域貢献賞** 「ゴミを減らし資源を活用するために高校生ができること」、富山県立大門高等学校 (3名)

**創造力賞** 「硬水軟水について」、富山県立八尾高等学校 (4名)

**特別賞** 「地域の生活文化を研究する」、岐阜県立益田清風高等学校 (14名)

**奨励賞** ①「障害について」、富山県立八尾高等学校、②「カラーユニバーサルデザイン」、富山県立八尾高等学校、③「香り成分の抽出と合成」、富山県立入善高等学校、④「電源の不要なAMラジオの作成」、富山県立入善高等学校、⑤「食文化ー米ー」、富山県立雄山高等学校、⑥「タマムシの翅が伝える思想」、奈良県立奈良高等学校

**努力賞** 12件 (詳細略)

### [4] 富山国際大学「高校生！エコ体験学習ツアー」

#### 1) 食と地産地消から環境を知る ～フードマイレージって何？～

日時：平成21年7月29日(水曜日) 9時00分～16時00分

訪問場所：JAかあさんの家、養鶏農家「里わらべ」、グリーンパルよしみね(立山町)

#### 2) 自然エネルギーと食から環境を知る ～持続可能な社会って何？～

日時：平成21年8月3日(月曜日) 13時00分～16時30分

訪問場所：入善浄化センター風力発電(入善町)、食彩あさひ(朝日町)

参加者：2校46名(うち高校教員3名) 富山いずみ高校27名、雄山高校19名

主催：富山国際大学



協力：富山いずみ高校家庭クラブ、雄山高校家庭クラブ

**[5] 「水の道を探る」 Part 3 富山平野と常願寺川～自然環境・防災と人々の生活～**

共催：富山国際大学現代社会学部・立山カルデラ砂防博物館

後援：北日本新聞社

実施日：2009年8月3日(月)

参加者：水橋高校生徒5名(男性3名、女性2名)・吉田 優教諭、高岡南高校・谷川 淳教諭

案内者：立山カルデラ砂防博物館・菊川 茂学芸員+博物館実習生2名、尾畑 教授、助重 准教授

日程・見学コース：

9:15 富山駅北口出発

9:25～9:50 ①富山市役所展望塔：富山市街地、常願寺川扇状地と神通川の高低差などを観察。

10:00～10:40 ②泉町・石倉町延命地蔵尊：扇状地扇端の湧水と大土石流供養のため建立された地蔵尊を観察。湧水で簡単な水質調査。

11:10～11:35 ③大場の大転石：1858年に富山平野を襲った大土石流の爪跡や、扇状地の伝統的な築堤技術である霞堤、激しい水流をコントロールする巨大水制などを観察。

11:50～12:10 ④富山地铁大川寺駅付近(扇状地の扇頂)：河川敷で砂礫の大きさや植生の観察、水質調査を実施。水田を潤す常西合口用水を観察。

12:30～13:20 ⑤殿様林グラウンド：昼食をとってから佐々堤、太田閘門を見学。

13:40～13:50 ⑥横江頭首工：常願寺川から農業用水等を取水する頭首工を見学。

14:10～14:40 ⑦本宮砂防堰堤：日本一の貯砂量をもつ砂防ダム、魚道トンネル※、心のかげ橋※を見学。(※は一般には非公開)

15:00～16:00 ⑧立山カルデラ砂防博物館、館内見学。

16:50 富山駅北口で解散

**[6] 平成21年度高校出講プログラム等による実施記録**

高校などからの依頼により実施した回数は61件と昨年の5割増しとなった。受験生を少しでも増やしたいと本学が富山県内で最初に「出前講義」として開始したが、現在は県内の各大学、県の機関、経済界、国の各機関なども加わって当初ほどの効果は期待できなくなっている。全く本学に学生を受験させることを考えてもいないのに無料ということでの依頼や、業者主催のイベントへの講師派遣要請もあって、件数の増加への対応を検討すべき時期にきていると思う。

○ **高校と大学の連携講義**として4件(継続)が実施された。

① **富山県立大門高等学校**

夏季休暇中に「情報コースの体験実習」として「インテック大山研修所と富山国際大学4号館」で1泊2日(8月10日～8月11日)で「コンピュータを使って富山を考えよう」のプログラムで情報処理・地理情報・ネットワークなどこれからのデジタル・ネットワーク社

会の最前線を垣間見て進路選択や生き方などを考える場になることを期待して情報系関係教員陣が指導にあたった。

[1日目]

9:45～10:00 到着後開会式、担当教員紹介

10:00～11:40 講義「ユビキタス社会とは？」(401教室) 北野孝一 学部長

13:30～15:00 実習1「デジタル地図で世界をみてみよう」(第3コンピュータ室)

①「Google Map」で世界をみてみよう(約30分) 亀子正喜 教授

②「カシミール」で山を描こう(約30分) 増田 功 教授

③ストリートビューとプライバシー(約20分) 助重雄久 准教授

15:15～16:45 実習2「GIS(地理情報システム)を使ってみよう」(第3コンピュータ室)

助重雄久 准教授

①デジタル地図は緯度と経度と高さが命！(約15分)

②GISで社会の動きをとらえよう(約20分)

③47都道府県のなかの富山県—GISソフト「MANDARA」を使ってみよう—(約45分)

17:00～20:00 夕食、入浴等(インテック研修所)

20:00～22:30頃 授業を担当した教員との懇談

[2日目]

8:30～11:50 実習3「統計から富山を考えよう」(第3コンピュータ室)

①富山の特徴(約60分) 浜松誠二 教授

②Excelを用いたグラフの作り方(約40分) 高尾哲康 准教授

③グラフや地図の作成(約90分)

13:00～14:10 まとめ・プレゼンテーション作成(第3コンピュータ室)

14:20～15:00 プレゼンテーション発表(第3コンピュータ室)

15:00～16:00 アンケートの後、閉会・解散

## ② 富山県立八尾高等学校

1) 目的：八尾高校の情報・福祉コースの生徒を対象に、富山国際大学現代社会学部と連携事業を実施する。情報・環境・福祉についての専門的知識や実践的スキルを実習を通じて学ぶことで、情報技術を活用した21世紀の福祉やボランティア、地域づくりと地域の未来づくりを担うために必要な学習観を育む。

2) 対象生徒：八尾高校普通科2年生 情報コース19名、福祉コース20名、合計39名

3) 実施時期：

期間：平成21年4月16日(木)～7月16日(木)

時間：10時30分～12時10分(100分)

教室：コンピュータ室、図書館など

4) 講義内容：

①～③の講義を受けて、興味・関心のあるテーマについて班編成を組み、班ごとにテーマについて調査・資料収集・研究を行い、⑩で発表をする。

※ 成果発表後もより調査・研究を深めて、高校での文化祭でも発表する。

※ 富山国際大学の「平成21年度課題研究コンテスト」に応募する事なども目標にする。

- ① 4月16日(木)「ユビキタス社会での地域のあり方」(北野孝一 教授)
- ② 4月23日(木)「地域と水資源」(尾畑納子 教授)
- ③ 5月7日(木) 「住まいとデザイン」(浦山隆一 教授)
- ④ 5月28日(木) 6班編成(情報3班、福祉3班)とし、各班ごとにテーマを決め、そのテーマについて話し合い、調査・資料収集・研究し、発表資料の作成。(北野)
- ⑤ 6月4日(木) 同上 (尾畑)
- ⑥ 6月11日(木) 同上 (浦山)
- ⑦ 6月18日(木) 同上 (北野)
- ⑧ 6月25日(木) 同上 (尾畑)
- ⑨ 7月9日(木) 同上 (浦山)
- ⑩ 7月16日(木) 各班ごとに成果発表 (北野、尾畑、浦山)

### ③ 富山県立高岡南高等学校

昨年に引き続いて、高岡南高等学校の2年生約40名を対象に、新たな学問との出会いによって、学びへの興味・関心や意欲を高める契機にしたという学校側に応えるために、富山国際大学講座テーマ「現代社会を読む・分ける・理解する」の統一テーマで実施した。

- ① 9月29日(火) 「ストレス社会を乗り切るには」  
斎藤敏子 准教授(サービスマーケティング、ホスピタリティ)
- ② 10月27日(火) 「人とコンピュータとのコミュニケーション」  
増田 功 教授(パターン認識、画像処理、画像理解)
- ③ 11月10日(火) 「ウソから出たマコトの社会学～『予言の自己成就現象』とは～」  
横井敏秀 准教授(社会学)
- ④ 11月17日(火) 「訪日外国人観光客の動向は？」  
高橋光幸 教授(地域観光、地域経営)
- ⑤ 12月16日(水) 「市民が『裁判官』に?～裁判員制度の意義について考える～」  
後藤 智 准教授(行政法学)
- ⑥ 12月21日(月) 「何故、風が吹くと桶屋がもうかる？」  
安達哲夫 教授(日本経済・金融、国際経済・金融)

### ④ 富山県立小杉高等学校

7月19日(日): 富山国際大学東黒牧キャンパス

9:00～10:30

開講式含む

インターネット「富山を考えるヒント」掲載の各話題 浜松誠二 教授

10:40～12:10

富山はなぜ豊かなのか 浜松誠二 教授

13:00～13:40 オープンキャンパス

13:50～14:30 模擬授業Ⅰ

14:40～15:20 模擬授業Ⅱ

15:20~15:30	総括、Q&A	長尾治明 教授
7月24日(金):小杉高校		
9:00~10:30	高校生と考える日本の未来	大西一成 教授
10:40~12:10	暮らしとニュース	大西一成 教授
7月27日(月):小杉高校		
9:00~10:30	英語を学ぼう 英語を使おう	福島美枝子 准教授
10:40~12:10	英語を活かす	福島美枝子 准教授
7月29日(水):小杉高校		
9:00~10:30	中国語の文法、会話、読本、作文	湯 麗敏 准教授
10:40~12:10	中国の文化	湯 麗敏 准教授
7月31日(金):富山国際大学東黒牧キャンパス		
9:00~10:30	ラテンアメリカと日本	佐藤悦夫 准教授
10:40~12:10	世界遺産への招待	佐藤悦夫 准教授
13:00~14:30	何故、経済のバブルが起きるか	安達哲夫 教授

#### [7] 富山第一銀行奨学財団からの助成による研究

現代社会学部は110万の研究助成を得て下記の5件の研究を実施した。

- ① テーマ:「環境に負荷を掛けない洗浄システムの研究」  
研究代表 現代社会学部 尾畑納子 教授
- ② テーマ:「オープンキャンパス参加者の意識・行動調査と今後の対応」  
研究代表 長尾治明 教授
- ③ テーマ:「大学における教養教育のあり方～1・2年次の課題～」  
研究代表 大谷孝行 教授
- ④ テーマ:「富山県における観光の現状と課題に関する研究 (II)」  
研究代表 高橋光幸 教授
- ⑤ テーマ:「富山県における地域産業資源の活用実態に関する調査研究」  
研究代表 小西英行 講師

#### [8] 海外の大学などとの提携と交流

① 富山国際大学と大連水産学院とは学術交流協定を締結し留学生の交流を実施しているが、平成21年8月9日～12日の日程で郭 艶玲 外国語学院院長、禹 鳳蘭 外国語学院副院長、趙 志萍 党支部書記、陳 榮庚 国際交流与合作処処長の4名が本学を表敬訪問し、本学への留学生との懇談、県内の視察、本学の学長、現代社会学部長、国際交流センター長などとの今後の交流の進め方などについて懇談をした。その際に、「大連水産学院」と「富山国際大学」の双方から学士の学位を取得できるようにできないか検討することになった。現在両大学で複数学位取得のために必要な年限と身分について調整中で平成22年度中に協定を締結予定である。

② 富山国際大学と交流協定を締結しているフランス ISUGA の Herve Salkin 学院長が平成21年10月27日～28日の日程で本学を表敬訪問し、ISUGA が拡充されて“Ecole de Management BretagneAtlantique “(略称 EMB A) となったことを機に、従来の交換留学・教育におけ

る交流協定を研究・教育分野における相互協力を積極的にすすめることとした新しい学術交流協定を締結した。(2009.10.28.から実施)

#### [10] 資格取得支援講座開始

現代社会学部では「なりたい自分」をサポートする資格支援ということでカリキュラム上で単位修得により取得できる資格に加えて、検定合格により取得できる資格取得支援の講座を通常の時間割外に、各資格教育の専門家に依頼して開設した。(受講希望者などに応じて受講料なども一部助成) 徐々に目標とするレベル、開設する資格講座の種類も増やして行く。

平成21年度の資格支援講座名と受講者数：簿記3級—12名、販売士3級—12名、販売士2級—3名、国内旅行業務取扱管理者—12名、インテリア・コーディネーター—9名(簿記2級講座は申込み者が少なかったため開講しなかった。)

#### [11] 産官学が連携してのキャンパスの里山林での森づくり事業

(最前線の研究現場から「森林保全テーマに産官学が連携」：「実業之富山」2009.10月号、pp. 38～39 に掲載あり)

富山市の「環境モデル都市」選定(平成20年度)に伴って策定された「富山市企業の森づくり促進事業」によるもの

**1) ノエビア富山販売(株)・富山国際大学・富山市の協働事業(フォレストノエビア)**として5年計画で国土の保全や地球温暖化防止、生物多様性保全などを目的に里山林整備、健全な森づくりを実施。

第1回 平成21年5月17日 ノエビア、富山国際大それぞれ約30数名、県(とやまの森づくりサポートセンター)・市の関係者数名の参加のもと、里山林整備(除伐、下草刈、チップパー機による粉碎など)

第2回 平成21年10月4日 ノエビア、富山国際大学それぞれ約20数名、県・市の関係者数名の参加のもと里山林整備

**2) 大和ハウス工業(株)・富山国際大学・富山市の協働事業(エンドレスハートとやまの森)**として5年計画で健全な森づくり(混交林として整備)を実施(植林・育成も含む)。

第1回 平成21年12月6日 大和ハウス工業関係者30数名、県(とやまの森づくりサポートセンター)・市の関係者約10名、大学2名、総勢約50名で伐採作業、チップパー機による粉碎作業を実施

**3) 富山市の森林保全ボランティア「きんたろう倶楽部」と協働でキャンパス林の整備**を実施。

富山市内では7カ所の活動地域を設定している。その中に富山国際大学キャンパスを含む東黒牧地域がある。4年目の活動として平成21年9月12日、昨年に引き続き第2駐車場の周りの里山林の整備作業を実施した。大学からは「環境サークル」の学生や教職員合わせて約30名を含めて総勢約60名が活動に参加した。

職員合わせて約30名を含めて総勢

約60名が活動に参加した。

<教員の活動実績>

---

教授 安達 哲夫

【講演】

- ① 「なぜ、経済のバブルが起こる？－「お金」の不思議－」（富山県立小杉高校、平成 21 年年 7 月 31 日）
  - ② 「経済危機からの脱却～避けられないグローバル化への道～」（富山国際大学サテライト市民講座、平成 21 年 8 月 22 日）
  - ③ 「何故、風が吹くと桶屋がもうかる？」（富山県立高岡南高等学校、平成 21 年 12 月 21 日）
  - ④ 「地方経済・財政の危機」（Cic サテライト市民講座、平成 22 年 1 月 23 日）
- 

教授 安藤 満

[著書、論文等]

- (1) 安藤満: 気候変化の人類・自然生態系への影響と適応 現代社会学部紀要 1 巻 1-20、2009 年

[学外活動]

○委員会委員

- (1) 中部地方における地方公共団体による地球温暖化対策の推進状況等調査検討会議委員 (環境省中部地方環境事務所 主催)
- (2) 中部地区地域エネルギー・温暖化対策推進会議委員 (経済産業省中部経済産業局・環境省中部地方環境事務所 主催)
- (3) 「減らそう CO2」とやまエコアクト・グランプリ実行委員会委員 (富山県生活環境文化部 主催)

○調査協力

- (1) 「黄砂を対象とした広域的モニタリング(視程調査)」富山県生活環境文化部環境政策課 「北東アジア環境パートナーズフォーラム」黄砂視程調査

○学会活動

International Association of Agricultural Medicine and Rural Health, Member of the Executive Bureau、もったいない学会理事、日本農村医学会評議員、富山県農村医学会理事

---

教授 浦山 隆一

【著書・論文・報告】

1. 「黒部川扇状地の農村社会の変容(第2報)～入善町の地域社会の変容～」(真岩六造・盛田親義・真岩利博・米沢亘との共同報告); 黒部川扇状地研究所編『研究紀要 黒部川扇状地 第34号』P64-81、(2009.3)。

【口頭発表】

1. 日本地理学会 2009 年度秋季学術大会 (発表 705 : 2009. 10. 24 琉球大学)  
「石垣市・旧四箇村における抱護林の現状」(山元貴継・澁谷鎮明との共同発表)

2. 平成 21 年度 日本海岸林学会研究発表会 (2009. 11. 7 日本大学生産工学部、千葉)  
「沖縄の村落景観と抱護の林帯の植生構造に関する調査研究 (I)」  
(仲間勇栄・陳碧霞との共同発表)

【研究活動】

1. 「沖縄の集落空間における人工林「抱護」の形態と機能に関する研究」(平成 21 年度～23 年度) 平成 21 年度科学研究費補助交付金[基盤研究 (B) 課題番号 21360300]

研究代表者

【大学主催地域社会活動】

1. 富山国際大学 現代社会学部環境デザイン専攻 公開講座「環境デザインへの招待」  
テーマ「環境と風水～風水景観のかたち～」コーディネーター (2009. 2. 28)  
2. 第 3 回 日本海学・森のファンタジー 公開シンポジウム「心がつくる森里海の未来～  
立山信仰から越中人の心に学ぶ～」パネルディスカッションⅡ、コーディネーター (2009. 11. 2)

【学外活動】

1. 高岡市生涯学習センター連携講座：共通テーマ「地域社会、自然と生きる」  
「もうひとつの人間環境学～風水～」(2009. 2. 21)  
2. 富山県立八尾高校高大連携授業「住まいとデザイン」(2009. 5. 7～7. 16)  
3. 富山市民大学「実年ライフ専科」コース、講師「興味が高じて、研究に～他界にもっとも近い場所～」(2009. 5. 13)

【非常勤講師】

「人間と環境」専門学校職藝学院 (2009. 4. ～8.)

【学外役員・学外委員会委員】

1. 黒部川扇状地研究所副所長、  
2. 入善町総合計画審議会委員、入善町文化財保護審議委員  
3. 2010 年度日本建築学会大会 (北陸) 実行委員会部会幹事

---

教授 大谷 孝行

【著書・論文】

- ・「大学教育における内観法の試行」富山国際大学現代社会学部紀要、2009 年
- ・北日本新聞のコラム「心のかたち」に、署名入りの記事として以下の日にわたって連載。  
1 月 7 日、2 月 4 日、3 月 4 日、4 月 1 日、4 月 29 日、5 月 27 日、6 月 24 日、  
7 月 22 日、8 月 19 日、9 月 16 日、10 月 21 日、11 月 18 日、12 月 16 日

【学外活動】

1. 講演・発表

(1) 高校及び地域社会への出前講義 講義題目、(主催、出講月日)の順で

- ・「ユーモア精神で生きる」(高岡市社会教育団体協議会、2 月 27 日)
- ・「笑いとうもろの大切さ」(高岡市、3 月 2 日)
- ・「笑いの効用」(富山医療生活協同組合、3 月 8 日)
- ・「次世代に内観を伝える」(北陸内観懇話会、3 月 22 日)
- ・「人間と笑い・ユーモア」(射水市福祉保健部、4 月 27 日)

- ・「人はなぜ笑うのか」(しらゆり会高岡地区懇談会、5月15日)
  - ・「笑いの効能」(富山医療生協、6月5日)
  - ・「笑いを忘れないで生きよう」(月岡中学校生涯学習委員会、7月31日)
  - ・「富山県民にとっての笑いとユーモア」(高岡市生涯学習課、8月22日)
  - ・「あるがままに生き人生を楽しむ」(高岡市生涯学習課、9月18日)
  - ・「元気の出る森田療法の言葉」(NPO法人「生活の発見会」富山支部、11月1日)
  - ・「人生を楽しむ」(富山市豊城町長寿会、11月3日)
  - ・「内観のすすめ」(浄土真宗本願寺派 発願寺、11月23日)
  - ・「ユーモア精神で生きる」(高岡市伏木校下婦人会、11月28日)
- (2) 本学主催の公開講座 講演題目、(開催月日)の順で。場所はすべてCICビル。
- ・「富山県民にとっての心の健康」(2月28日)
  - ・「森田療法に学ぶ生き方」(5月23日)
  - ・「内観療法に学ぶ生き方」(10月24日)

## 2. 社会活動

- (1) 森田療法自助グループ NPO 法人「生活の発見会」富山支部委員
- (2) NPO 法人「生活の発見会」主催による富山集談会の運営及び司会。  
(富山県民会館、1月4日、2月1日、3月1日、4月5日、6月7日、7月5日、8月2日、9月6日、11月1日、12月6日)
- (3)「森田療法を学ぶ会」の運営(森田療法関係の文献講読及び森田療法理論をレクチャー)  
(富山県民共生センター・サンフォルテ、5月15日、6月12日、8月7日、9月11日、10月23日、11月13日)
- (4) インターネット市民塾で「日本の精神療法に学ぶ生き方」全4回開講。10月～12月。

---

教授 大西 一成

## I. 学術論文

『株式及び為替市場の変動に関するファンダメンタルズ分析～1999年以降における株式市場及び為替市場に関する一考察』

発表機関： 富山国際大学現代社会学部紀要Vol.1

発表年次：2009年3月

## II. 講演会

- (1) 黒部市市民大学講座「地域社会の活性化に向けて」(黒部市立中央公民館)  
テーマ：『地域社会の活性化に向けて ～黒部市に見る人とくらし、ものづくり、観光への取り組み～』  
講演会実施月日：2009年7月11日
- (2) サテライト市民講座Ⅰ(国際教養学部県民カレッジ連携講座)  
テーマ『経済危機が示唆する日本経済の問題点と今後』  
講演会実施月日：2009年7月25日
- (3) サテライト市民講座Ⅱ(国際教養学部県民カレッジ連携講座)  
『経済危機後の社会保障の姿を求めて』  
講演会実施月日：2009年11月28日



教授 尾畑 納子

## [論文等]

1. “Basic Study of Detergency for Reducing environmental Pollution (Part 5)”  
Journal of the Faculty of Contemporary Society Toyama University of International Studies, 1, 53-59 (2009)
2. 「次世代とともに考える水環境保全と観光資源としての活用」  
第13回「北陸地域の活性化」に関する研究助成事業論文集,57-61 (2009) (共著)

## [研究発表]

1. 〈社〉日本家政学会第61回大会発表 (2009.8.31,武庫川女子大学)  
「電解機能水の洗浄への応用」(研究発表要旨集 p 85)
2. (社) 日本油化学会第41回洗浄に関するシンポジウム (2009.10.15~16,京都工芸繊維大学)「アルカリ電解水を用いた衣類洗浄への検討」(研究発表要旨集 p 95-96)
3. (財) 富山新世紀産業機構：とやま産官学交流会 2009 (2009.11.27,富山国際会議場)  
「アルカリ電解機能水の洗浄への応用」
4. (社) 日本繊維機械学会北陸支部研究発表会 (2009.12.11,富山大学)  
「アルカリ電解水を活用した衣類洗浄への応用」(講演要旨集 NO.9)

## [研究活動]

1. 「被服整理学実験・衣料管理実験の化学物質リスク回避のための総合的研究」  
平成21年度科学研究費補助交付金〔基盤研究A〕採択：教育効果を高める安全な洗浄試験方法の考案について研究分担)
2. 平成21年度富山第一銀行奨学財団研究助成「環境に負荷を掛けない洗浄システムの研究」採択
3. 繊維製品消費科学会投稿論文査読 (1件)

## [学外活動]

## 1. 研究会・講演会・出講プログラム等講師

- ・富山市民大学教養講座講師「とやまの水事情：くらしと水」(2009.5.7,5.22)
- ・富山県公平委員会「環境問題ー今そしてこれから」(2009.5.8)
- ・富山ロータリークラブ例会・卓話「水の話ーその後」(2009.5.19)
- ・経営者企業支援セミナー・コラボ産学官富山支部「富山国際大学の環境デザイン学と地域貢献」(2009.11.18)
- ・(社)日本技術士会北陸支部平成21年度第12回講演会「生活者からみた洗剤と環境問題」(2009.11.28)
- ・富山県立八尾高校出前講座「地域の水資源」(2009.4.23,6.4,6.25,7.16)
- ・富山県立雄山高校ミニ授業「環境にやさしい清潔な暮らし」(2009.10.2)

## 2. 各種委員等 (平成21年度)

学会関係：繊維製品消費科学会理事、同北陸支部長、(社)日本家政学会被服整理学部会会長 (H19.10~21.9)、繊維機械学会北陸支部理事 等 地域活動：富山県消費者協会理事、富山県消費生活審議会委員、富山県環境審議会委員、富山市環境審議会委員、チューリップテレビ放送番組審議会委員、富山県環境財団評議員 等

---

教授 亀子 正喜

【著書・論文】

- 1) Masaki Kameko and Nobuaki Yagita, “Chern subrings”, Proc. Amer. Math. Soc. 138 (2010), 367-373.
- 2) Masaki Kameko, “Finite Chevalley groups and loop groups”, preprint, arXiv.org/0810.1678.
- 3) Masaki Kameko, “Cohomology of the cyclic group  $Z/p$ ”, 京都大学数理解析研究所講究録, 出版予定.

【学会・シンポジウム発表】

- 1) “Chern subrings”, 福岡ホモトピー論セミナー, 2009年1月11日, 福岡大学セミナーハウス.
- 2) “ $E_8$  の Cotor の計算に向けて”, 代数トポロジー東京セミナー, 2009年3月10日, 東京工業大学.
- 3) “Finite Chevalley groups and loop groups”, International Conference on Algebraic Topology, Beijing 2009, 2009年5月29日, Institute of Mathematics, Chinese Academy of Sciences in Beijing, China.
- 4) “Cohomology of the cyclic group  $Z/p$ ”, 有限群のコホモロジーの研究集会, 2009年9月4日, 信州大学.
- 5) “On the cohomology of classifying spaces of projective unitary groups”, The 3rd East Asia Conference on Algebraic Topology (EACAT3), 2009年12月14日, Hanoi, Vietnam.
- 6) “Finite Chevalley groups and loop groups”, 香川セミナー, 2010年2月20日, 香川大学.

【研究活動】

- 1) 科学研究費補助金 基盤研究(C) 課題番号 19540105 「有限シュバレー群のコホモロジーの研究」研究代表者

【学外活動】

- 1) 欧文学術論文査読 3 件
- 2) 北陸財務局財務行政モニター

---

教授 北野 孝一

【講演など】

1. 「ユビキタス社会の展望と地域のあり方」、平成 21 年度高大連携事業：富山県立八尾高等学校、2 年生情報コース 19 名、福祉コース 20 名（合計 39 名）、平成 21 年 4 月 16 日
2. 「真の交流から、深まる友好へ」、福光福祉会館 3F ホール、南砺市友好交流協会総会での記念講演、平成 21 年 4 月 25 日
3. 「地域社会のあり方と大学の役割」、平成 21 年度高岡市生涯学習センター連携講座：国際大学公開講座「地域を知る」、一般市民約 20 名、平成 21 年 6 月 27 日
4. 「これからの環日本海学をデザインする」、白樺ハイツ “とやま・夏季大学”

『北東アジアの交流と経営・文化・旅遊』～交流学の新たな展開へ～、(於：白樺ハイコンベンションホール)、平成21年7月25日

5. 「ユビキタス社会とは?」、大門高校・富山国際大学連携実習、(於：富山国際大学4号館)、平成21年8月11日
6. 「心身を育み、いのちを繋ぐ『食』について思うこと」、2009年第3回射水市市民協同事業、(於：小杉福祉会館)、平成21年9月20日
7. 「数学(数学的センス)ってどうして必要なの?」、入善高校、1年自然科学コース予定者&2年自然科学コース受講希望者(約60名)、平成21年12月10日

#### 【委員など】

1. 富山国際学園理事・評議員(平成13年10月～現職)
2. 「未来観光戦略会議」理事、(平成15年5月～現職)
3. 富山国際センター運営委員会委員(平成16年3月～現在、平成17年4月から委員長就任)
4. 富山市社会教育協議会委員(平成17年7月～現職)
5. 富山市市民学習センター運営協議会委員(平成18年7月～平成21年6月)
6. 富山市通学区域審議会委員 委員長(平成20年4月～現職)
7. コーディネータ連絡会議(とやま産業クラスターネットワーク構築事業)メンバー(財団法人富山県新世紀産業機構)(平成18年9月～現職)
8. NPO法人「環・日本海」理事長、(平成20年6月～現職)
9. 富山県大学連携協議会GP企画検討委員会委員(富山国際大学)、平成20年4月～現職)
10. 富山県立八尾高等学校 学校評議員、(平成20年6月～現職)
11. 日本海学研究グループ支援事業審査委員会 委員長(富山県知事政策室国際・日本海政策課)、平成21年4月～現職
12. 第3回日本海学・森のファンタジー実行委員会 委員長、テーマ：「心がつくる森里海の未来～立山信仰から越中人の心に学ぶ～」(平成21年10月31日～11月2日)、(於：富山県立山博物館、富山国際大学、かず良<南砺市>)
13. 第7回「五箇山合掌の里芸術祭2009」(日本芸術文化振興会基金助成)実行委員会 委員長、(平成21年10月～11月)
14. 地酒で乾杯富山推進会議 幹事(平成21年12月～現職)

教授 郷 龍夫

#### 【著書・論文等】

- 1) 「超微粉流動層」、富山国際大学現代社会学部紀要投稿
- 2) 「高純度酸化チタンの開発(コンデンサー原料として世界トップシェアに成長)」、  
「情熱の系譜」昭和電工株式会社発行単行本、平成21年6月1日発行掲載
- 3) 「廃蛍光管の水銀回収方法」、特許番号 第4348552号、  
特許権設定 登録日平成21年7月31日
- 4) 「切手豆絵本」、特許番号 第4371125号  
特許権設定登録日 平成21年9月11日

- 5) 「希土類磁石スクラップの溶解方法及び溶解装置」、特許番号 第4263366号  
特許権設定登録日 平成21年2月20日
- 6) 「気相流動層反応装置における超微粉の流動化方法」、特許登録決定の審決  
審決決定日 平成21年11月20日
- 7) 「数式を簡潔に分かり易くした文書」、特願2009-150334  
出願 平成21年6月3日

#### 【学外活動】

##### ○講演・外部講師

- 1) eラーニングビジネス塾「ビジネスマンの環境知識」、富山インターネット市民塾講師  
平成21年3月終了
- 2) 高大連携授業「暮らしと環境」、富山国際大学附属高等学校2年生  
平成21年3月9日
- 3) 文系大学の特許取得「切手豆絵本」、とやま産学官交流会2009ポスターセッション  
富山国際会議場、平成21年11月27日
- 4) 産学官共同研究技術シーズ登録2件 「廃蛍光管の水銀回収」  
「チタンブラック」

##### ○学外委員会等

- 1) 全国大学実務教育協会特別委員 加盟・課程審査委員会  
環境マネジメント審査小委員会委員、平成21年3月終了
- 2) とやま産学官交流会実行委員会、実行委員
- 3) 富山市環境バイオ研究会委員

#### 【その他】

##### ○共同研究

- 1) 海洋深層水の活用技術  
逆浸透膜による濃縮・淡水化 株式会社あいば食品
- 2) 超微粉の流動化技術の開発、群馬大学工学部

---

教授 才田 春夫

#### 【著書・論文・学会報告】

##### ●論文

学生・住民参加型村落開発プロジェクトの可能性

##### ●その他

富山県大学連携協議会災害ボランティア養成講座報告書巻頭文  
第4回富山国際大学国際交流フォーラム シンポジウム講演要旨

##### ●学会/研究会報告

第4回富山国際大学国際交流フォーラム シンポジウムコーディネーター

#### 【学外活動】

##### ●学外委員など

富山県ボート協会理事

NGO インドネシア教育支援理事大

富山県大学連携協議会及び学生部会委員

学生部会事業実行委員

大学連携 GP FD/SD 推進委員

●学内委員

学務部長、改革実現委員

●部&サークル顧問

1) ボート部 2) ボランティア部 3) 国際交流サークル 4) ウォーキングサークル

●その他

1) 富山国際大学第4回国際交流シンポジウム実行委員

2) JICA 講座：国際協力論開講

3) サモア助成自立支援プロジェクト実施

教授 James W. Porcaro

#### 論文

- ・ China's engagement in Africa and its economic and political consequences. *Journal of the Faculty of Contemporary Society, Toyama University of International Studies*, 1, 2009.
- ・ Teaching English in English. *Explorations in Teacher Education*, 17 (1), 2009.
- ・ A voyage of adventure: Students sail the seven Cs on the crests of the five Ms. *English Teaching Professional*, 65.

#### 学外活動

- ・ 富山国際大学附属高等学校 SELHi 運営指導委員会 委員
- ・ 富山国際大学附属高等学校 1-1 (International Course) class English Camp: 3 days of lessons
- ・ English Seminar lesson for 福岡高等学校 (富山県): "Summertime Things Japanese"
- ・ 富山国際学園 中学校 Speech Contest: Judge

教授 鈴木 康雄

#### 【著書、論文、寄稿】

- (1) 『もうひとつの日露戦争』(翻訳 K・サルキーソフ著 朝日新聞出版 2009年)
- (2) 「第34吉丸乗組員の早期釈放」(読売新聞鳥取版 2009年2月17日)
- (3) 「サハロフ博士を回想する」(ロシア雑誌『ニエジェーリャ』 2009年5月、ロシア語で寄稿)
- (4) 「政治の季節を迎えたロシア極東地域」(読売新聞富山版 2009年10月4日)

#### 【講演】

- (1) 「バルチック艦隊司令長官の妻が書いた30通の手紙」(2009年3月12日 高岡ロータリークラブ)

- (2) 「ロシアの現状とプーチン=メドヴェージェフ政権」(「世界経済調査会」での発表  
2009年5月15日 東京・経団連会館)

【国際会議】

- (1) 国際シンポジウム発表 A Rabbit Cornered by a Wolf: A View about Korean Peninsula (2009年9月25日 ウラジオストク経済サービス大学、発表・討議は英語で)

【学外活動】

- (1) 日本スウェーデン協会理事  
(2) ケーブルテレビ富山番組審議会委員

---

教授 高橋 哲郎

【論文】

- ・「韓国中小製造企業の現状－首都圏企業ヒアリングを中心として－」(共著)、環日本海経済研究所、Discussion Paper (韓国経済研究シリーズ No. 16) 2009年6月
- ・「変わりつつある韓国の中小製造企業」(共著)、『調査月報』日本政策金融公庫、2009年11月号

【翻訳 (韓国語)】

- ・「人口構造の変化が総労働生産性におよぼす影響－実質賃金からのアプローチ」、小椋正立監修『韓国における高齢化研究のフロンティア』、ミネルヴァ書房、2009年2月、所収論文

【講演】

- ・「中小企業経営者の経営理念・リーダーシップ研究」、2009年6月9日、平成21年度富山第一銀行奨学財団研究助成セミナー研究成果発表会、富山国際会議場
- ・「일본 지역경제와 농업의 현상과 전망 -지역 브랜드 개발을 중심으로 -」(「日本の地域経済と農業の現状と展望－地域ブランド開発を中心に－」)、2009年8月6日、富山国際大学にて講演、大邱大学校東アジア観光研究所主催(韓国農林食品部助成事業、農民士官学校農漁村体験指導師課程の講義担当)

【委員会委員】

- ・富山地方最低賃金審議会委員 (公益代表委員)
- ・富山地方最低賃金審議会 運営小委員会 委員長
- ・富山地方最低賃金審議会 富山県電子部品・デバイス・電子回路・電気機械器具、情報通信機械器具製造業最低賃金専門部会 部会長
- ・富山地方最低賃金審議会 富山県自動車(新車)小売業最低賃金専門部会部会長
- ・富山地方労働審議会 家内労働部会 公益代表委員

【その他】

- 富山国際大学ビジネスマン・イブニングセミナー、コーディネーター 2009年度
- 高校出講プログラム、講師 「ビジネスを学んで楽しい仕事に就こう」 富山国際大学付属高校 (3月9日)

○外部組織との共同研究

研究テーマ：韓国経済のシステム分析

共同機関： (財)環日本海経済研究所 韓国経済システム研究会

---

教授 高橋 光幸

【著書・論文】

- 1) 「中小企業と観光・交流」『商工金融』2009年7月号、財団法人商工総合研究所
- 2) 「魅力ある観光地創出の発想と方法」『観光まちづくりと地域資源活用』総合観光学会編、同文館、2010年
- 3) 「観光による地域づくりの課題と方向」『地域問題研究』2010年2月号、社団法人地域問題研究所

【学外活動】

○研究会・講演会・出講プログラム等講師

- 1) 富山ロータリークラブ講演「富山の魅力を考える」、2009年8月4日
- 2) 平成21年度富山県大学連携協議会公開講座『日本海学』「日本海学から見つめる環日本海地域IV」講演「富山県の観光の魅力」、2009年9月19日、富山県民会館
- 3) 富山県立高岡南高等学校出講プログラム講師「富山の観光魅力の保存と活用を考える」、2009年11月17日

○委員会委員

- 1) 富山県「ロシア・欧米・環日本海 物流・観光懇話会「国際観光研究会」委員
- 2) 岐阜県郡上市「郡上市観光振興ビジョン策定検討委員会」アドバイザー

○学会活動

- 1) 総合観光学会理事

---

教授 長尾 治明

【論文・著書等】

○「富山県観光の現状と今後の観光振興」富山国際大学現代社会学部紀要第1巻2009年3月  
<その他>

○平成20年度富山県寄附講義「観光政策論」報告書 富山国際大学地域学部 H21.3

【学外活動：審議会・委員会等】

中部経済産業局、国土交通省北陸地方整備局北陸圏広域地方計画推進室 国土交通省北陸交通省北陸信越運輸局企画観光部 国土交通省富山河川国道事務所調査第二課 独立行政法人中小企業基盤整備機構中部支部地域振興課 独立行政法人雇用・能力開発機構 富山労働局職業安定部職業安定課 財団法人北陸産業活性化センター 財団法人富山県新世紀産業機構 社会福祉法人富山県共同募金会 社会福祉法人富山県社会福祉協議会 社団法人富山県食品産業協会 社団法人富山県シルバー人材センター連合会 富山県中小企業団体中央会 富山県 富山市 黒部市 滑川市 射水市 小矢部市 南砺市 入善町 富山商工会議所 高岡商工会議所等

【講演会・研修会・パネルディスカッション等】

○『魅力ある資源』『無限の発想』『独自の技術』から生まれる中小企業のビジネスチャンスー新たなビジネスモデル構築と施策の活用ー」コーディネーター 富山県中小企業団体中央会 H21. 2. 4

○基調講演「新たな時代における魅力ある雪国のあるべき姿」ゆきみらい 2009in 高岡実行委員会

○新入社員研修「最近の経済状況について」「企業における営業活動」富山地域職業訓練センター H21. 3. 27、4. 3

○「富山の経済」H21. 6. 23、7. 13 「富山県観光の現状と今後ー我が国の観光を踏まえてー」 H21 . 11. 24

富山県警察学校

○病院研修会「マーケティングの視点から病院サービスを考える」富山県高志リハビリテーション病院 H21. 6. 30

○「富山県観光振興をマーケティングの視点から考える」平成 21 年度ビジネスマン・イブニングセミナー H21. 8. 5

○「日本のグリーンツーリズムの取り組みと今後の課題」大邱(テグ)大専校東亜細亜観光研究所 H21. 8. 6

○「深層水を活用した商品開発と市場開拓」深層水フォーラム in とやま 富山県深層水協議会(富山県商工企画課) H21. 8. 7

○「マーケティング発想を身につけて不況を克服しよう」(株)富山第一銀行ファーストバンク・ビジネススクール H21. 9. 18

○平成 21 年度中小企業診断士支部研修基調講演「地域資源活用と中小企業活性化」パネルディスカッション「地域資源活用と中小企業」コーディネーター 社団法人中小企業診断協会富山県支部 H21. 10. 17

○「高齢者の働きがいと生きがい」第 2 回シニア就業支援講座(高岡会場)高岡テクノドーム 社団法人富山県シルバー人材センター H21. 11. 24

○パネルディスカッション「北陸・東海広域観光の未来～東海北陸自動車道開通による効果を踏まえて～」コーディネーター 2009CIRAC 特別セミナー(第 36 回定例講演会) 財団法人中部産業・地域活性化センター H21. 11. 17

○「不況に打ち勝つ実践学ーマーケティング戦略ー」コラボ産学官富山支部 H21. 11. 18

○基調講演「共同募金の現状とこれからのあり方について」パネルディスカッション「自分のまちを良くするしくみづくりの実践」コーディネーター 富山県共同募金会富山市支会、富山県共同募金会富山市支会八尾分室 H21. 11. 20

○高校出講プログラム「価格の仕組み」富山県立水橋高等学校 H21. 12. 8

#### 【学内外職】

社団法人富山県食品産業協会理事 財団法人地域振興研究所評議員 社団法人流通問題研究協会理事 コラボ産学官富山支部理事 とやま産業観光推進協議会副会長 北陸大学野球連盟理事長 富山国際学園理事・評議員 富山国際学園サテライト・オフィス・地域交流センター長 富山国際大学総務企画部長 富山国際大学硬式野球部部长



教授 成澤 義親

## 【著書・論文】

- 1) 共著「高原リゾートの形成過程と国際リゾート化への展望～北海道ニセコ地域を例として～」『観光まちづくりと地域資源活用』同文館出版、2010年1月

## 【研究発表】

- 1) 「北海道ニセコリゾートの現状と今後の研究課題」日豪ツーリズム学会、2009年3月1日

## 【学外活動】

## ○国際交流訪問

- 1) 国交省(日本・観光庁)・文化交通部(韓国)共催「日韓大学生フィールドトリップ2009」韓国訪問団々長として日本側学生20名を引率、2009年2月22日～28日

## ○高校出講プログラム等

- 1) 富山国際大学付属高校「大学で観光を学ぶことと、観光産業に就職すること」、及び「観光産業の仕事内容」講義、2009年9月26日
- 2) 県立泊高校「観光産業の仕事内容と将来性」講義、2009年12月9日
- 3) 県立八尾高校「世界の観光史～入門編」講義、2009年12月16日

## ○講演・講座

- 1) 本学主催「ビジネスマン・イブニングセミナー」コーディネーター、2009年6月～8月
- 2) 富山ロータリークラブ「若者はなぜ、旅に出なくなったのか？」講演、2009年8月25日
- 3) 第3回日本海学・森のファンタジー公開シンポジウム「山岳信仰と国際観光」パネラー講演、2009年11月1日

## ○学外委員

- 1) 日豪ツーリズム学会(副会長)、総合観光学会(理事)、日本観光ホスピタリティ教育学会(理事)

## 【学内】

- 1) 観光研究の学生サークル(Explanet)の立ち上げ支援

教授 浜松 誠二

## 【著書・論文等】

- 地価低下の多面的考察『富山国際大学現代社会学部紀要』2010.3.
- 地域環境の影響が予想される学力(『富山を考えるヒント』Web-Site)、Jan. 23, 2009.
- 土地生産性の低い農業生産(『富山を考えるヒント』Web-Site)、Jan. 24, 2009.
- 増えるまちづくりNPO(『富山を考えるヒント』Web-Site)、Jan. 31, 2009.
- 地方振興策としての地方交付税(『富山を考えるヒント』Web-Site)、Feb. 09, 2009.
- 拡大する地域格差(『富山を考えるヒント』Web-Site)、Feb. 16, 2009.
- 崩壊する都市(『富山を考えるヒント』Web-Site)、Mar. 05, 2009.
- 進む大規模小売店舗への集積(『富山を考えるヒント』Web-Site)、Mar. 05, 2009.
- 低調な日本海沿岸地域の漁業(『富山を考えるヒント』Web-Site)、Mar. 19, 2009.

- 最低水準の住宅地価格 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Mar. 25, 2009.
- 成果をあげる交通事故対策 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Mar. 27, 2009.
- 都市との関係で決まる旅行宿泊者数 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Mar. 30, 2009.
- 土地利用計画のない富山県の宅地造成 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Apr. 01, 2009.
- 極めて少ない耕作放棄地 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Apr. 14, 2009.
- 高めの介護保険料 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Apr. 26, 2009.
- 医薬品を除き殆どの業種が厳しい後退 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、May. 02, 2009.
- 増加する長屋建て住宅 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、May. 20, 2009.
- 厳しい非正規労働者の失業 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、May. 31, 2009.
- 製造各業種の後退時期に見る業種の状況 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Jun. 06, 2009.
- エネルギーの直接消費が6割強 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Jul. 06, 2009.
- マニュアルワーカーの減少と雇用の流動化 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Jul. 23, 2009.
- 高い借家の空家率 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Jul. 30, 2009.
- 持ち家率一位の返上 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Aug. 03, 2009.
- 高い要介護認定率・施設依存率・医療依存率 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Aug. 07, 2009.
- 非線引き都市計画区域での住宅地開発 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Aug. 21, 2009.
- 底割れしている宅地価格 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Sep. 24, 2009.
- 雇用の非正規化と賃金構造の転換 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Sep. 29, 2009.
- 買回り型商店街の返上 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Oct. 07, 2009.
- 価格競争力のある新規造成宅地 (『富山を考えるヒント』Web-Site)、Nov. 29, 2009.

【学外活動】

- マスコミへのコメント

人口110万人割れ(北日本放送、富山新聞)、小学校統廃合(北日本新聞)、  
議員年金合(北日本新聞)、選挙と公共事業(朝日新聞)、過疎化(北日本新聞)

- 富山労働局委託事業企画書評価委員会

---

教授 増田 功

【著書・論文】

なし

【学会活動(研修会・講演・委員会委員等)】

- 1) 電子情報通信学会 パターン認識・メディア理解研究会 研究専門委員会顧問

【その他(部活動等)】

- 1) 不二越工業高等学校 出講プログラム講演「人とコンピュータとのコミュニケーション」
- 2) 大門高等学校 高大連携実習 「『カシミール』で山を描こう」
- 3) 雄山高等学校 大学見学模擬授業「人とコンピュータとのコミュニケーション」
- 4) 高岡南高等学校 高大連携講座「人とコンピュータとのコミュニケーション」
- 5) 映像メディア研究会 顧問

教授 村瀬 直幸

## 【論文】

「設備投資、有効需要及び有効産出の理論」、富山国際大学現代社会学部紀要、第1巻、2009年3月

「バブルと金融および技術進歩」、富山国際大学現代社会学部紀要、第2巻、2010年3月 掲載予定

## 【学外】

1. 高校での進路ガイダンスおよび課外授業講師
  - 1) 「経理、事務、営業等の仕事について」 呉羽高校 7月28日
  - 2) 「金融バブルについて」 雄山高校 10月2日
  - 3) 「経理、事務のしごとについて」 有磯高校 11月13日
  - 4) 「石油価格の変動について」 高岡龍谷高校 12月18日
  - 5) 「ビジネスの学問について」 富山西高校 2月5日
2. 富山国際大学ビジネスマン・イブニングセミナーコーディネーター  
9月～10月 計5回

准教授 後藤 智

## 【口頭発表・講演等】

- 富山県自治体問題研究所市町村合併研究会「市町村合併とその後（旧大山町の場合）」（2009年9月9日）
- 富山自主の会・自主と平和を考えるタベ「日本国憲法の定める平和主義の意義」（2009年9月15日）

## 【学会活動・社会活動等】

- 富山県自治体問題研究所理事長
- 日本科学者協会富山支部幹事
- 富山県インターンシップ推進協議会運営委員会副委員長
- 富山労働局・若年者地域連携事業に関する企画審査委員会委員長（2009年2月）
- 富山労働局・インターンシップ受入企業開拓事業に係る企画審査委員会委員長（2009年2月）

准教授 斎藤 敏子

## 【論文等】

1. 「顧客満足および不満足形成について－ヒューマンサービスにおける質的研究－」富山国際大学現代社会学部紀要、第1巻（2009年3月）
2. 「富山県における観光の現状と課題に関する研究」平成20年度富山第一銀行奨学財団研究助成報告書、「観光産業におけるサービスの現状と課題」（2009年3月）

## 【研究発表】

1. 「うるわしの国への観光振興による地域活性への提言－奈良のホスピタリティ・マインドにつ

いてー」、立教大学大学院地域活性研究部会 (2009年12月25日)

【研究活動】

1. 平成21年度富山第一銀行奨学財団研究助成「富山県における観光の現状と課題に関する研究」採択 (共同研究) 「サービスクオリティの向上について」
2. 平成21年度富山県高等教育振興財団助成第8号助成「社会経済環境の変化に対応した富山県観光の方向性に関する研究」採択 (共同研究)
3. 平成22年度科学研究費補助交付金「ヒューマンサービスにおける顧客満足のための質的研究」申請 (2009年10月)

【学外活動】

1. 出講プログラム等講師
    - ① 「国際関係の仕事について」 石川県立金沢辰巳丘高等学校 (2009年6月19日)
    - ② 「語学・国際関係について」 富山県立泊高等学校 (2009年7月13日)
    - ③ 「観光客の顧客満足向上と固定客化について」 ビジネスマン・イブニングセミナー (2009年7月22日)
    - ④ 「ストレス社会を乗り切るには」 富山県立高岡南高等学校 (2009年9月29日)
  2. 講演会・研究会等講師
    - ① 「メンタルヘルスケア技法について」 神奈川労働プラザ (2009年5月22日)
    - ② 「ヒューマンサービスにおける顧客満足について」 神奈川県民センター (2009年8月12日)
    - ③ 「顧客満足モデルについて」 神奈川SC研究会 (2009年8月14日)
    - ④ 「外から見た富山県の『サービス』について考える」 富山ロータリークラブ例会・卓話 (2009年9月8日)
    - ⑤ 「人の心をつかむ特別講座」 日本交流分析協会 NPO ヒューレック研究会 (2009年11月23日)
- 【その他】

国土交通省地域政策局観光地域づくり人材育成支援メンバー

---

准教授 佐藤 悦夫

●論文等

- ① 「富山県五箇山地域の観光客動向に関する一考察」  
『富山国際大学 現代社会学部紀要』第1巻 pp. 161-190 (2009年3月)
- ② 「テオティワカン、月のピラミッド56層および第1期建造物出土のパトラチケ期の土器」  
『古代アメリカ』Vol. 12 pp. 105-122 古代アメリカ学会 (2009年12月)

●フィールドワーク

- ① 「五箇山観光動向調査」 (2009年10月31日、11月3日)

●学外活動 (講演会、高校出講等)

- ① 「テオティワカン、月のピラミッド調査で何がわかったのか」  
アンデス文明研究会 (東京外国語大学本郷サテライト、2009年3月21日)
- ② 「観光学への招待」 (新湊高校、2009年6月19日)
- ③ 「五箇山の観光について」 (ビジネスマン・イブニング・セミナー、2009年7月15日)

- ④「観光と国際ビジネス」(呉羽高校、2009年7月27日)
- ⑤「ラテンアメリカと日本」、「世界遺産への招待」(小杉高校連携講座、2009年7月31日)
- ⑥「教育方法の改善と学生支援のあり方：富山国際大学の取り組み」  
(富山県大学連携協議会、FD&SD研修会 2009年8月27日)
- ⑦「ラテンアメリカと日本」(高岡向陵高校、2009年10月16日)
- ⑧「地域を知る：世界遺産の保存と活用」(高岡市生涯学習センター連携講座、2009年10月25日)

准教授 助重 雄久

**【著書、論文】**

- 1) とやまの棚田の特徴を活かしたオーナー制度への取り組み、棚田学会10周年記念誌『ニッポンの棚田』棚田学会、120-121
- 2) インバウンド観光に揺れる国境の島・対馬、平岡昭利編『離島に吹くあたらしい風』海青社、7-22
- 3) 「フェリオ」開業後における富山市中心商業地の利用動向とまちづくりに向けた提案(共著)、富山国際大学現代社会学部紀要1、191-204
- 4) 中国内陸部の異なった「顔」－雲南省西双版納タイ族自治州における農業・農村の変化－(共著)、地域研究49-2、22-27

**【学会・シンポジウム発表】**

- 1) 2000年以降におけるハウスマカン産地の変容－大分県杵築市奈狩江地区の事例、2009年日本地理学会春季学術大会、2009年3月28日
- 2) 宮古島における小規模宿泊施設の急増と多様化、2009年日本地理学会秋季学術大会公開シンポジウムV「琉球弧に吹く新しい風と持続可能な社会への模索」、2009年10月25日

**【助成研究・受託研究】**

- 1) 三井物産環境基金助成全国棚田保存会調査プロジェクト(NPO 法人棚田ネットワーク受託)、石川県輪島市「白米千枚田愛耕会」現地調査、2009年10月3～5日
- 2) 高岡市二上山総合調査研究会(高岡市教育委員会生涯学習課所管)、二上山麓における土地利用変化に関する調査、2009年度

**【講演・公開講座】**

- 1) 富山県議会議員会勉強会「地産地消による地域内自給率向上の可能性と課題」、2009年4月27日、富山県自由民主会館
- 2) ビジネスマン・イブニングセミナー 観光人材養成講座「交通インフラを活用した地域観光づくり」、2009年7月29日、富山国際学園サテライト・オフィス
- 3) 富山国際大学現代社会学部・高岡市生涯学習センター連携講座「東海北陸自動車道と北陸新幹線を活かした高岡の観光」、2009年9月26日、高岡市生涯学習センター

**【高等学校生への教育活動】**

- 1) 「水の道を探る」Part3 富山平野と常願寺川～自然環境・防災と人々の生活～、富山国際大学現代社会学部・日本黒部学会共催、北日本新聞社後援(2009年8月3日)
- 2) 大門高等学校・富山国際大学現代社会学部高大連携実習「コンピュータを使って富山を考え

よう)、2009年8月11~12日)

【学外活動】

○各種委員

- 1) 日本地理教育学会評議員(2007年4月~現在に至る)
- 2) 立正地理学会評議員(2002年4月~現在に至る)
- 3) 富山地学会幹事(2000年5月~現在に至る)
- 4) とやま棚田ネットワーク会長((社)富山県農林水産公社、2005年11月~2009年11月)

---

准教授 高尾 哲康

【著書・論文】

1. 「要約筆記の品質評価の試み」、富山国際大学現代社会学部紀要、pp.205-210, Vol.1, 2009
2. 「人にやさしい字幕放送の現状と新たな課題」—選挙報道や災害報道、生放送番組での字幕表示の現状—、NEW MEDIA, pp.62-65, Vol.320, 2009
3. 「テキスト処理におけるWebAPIの利用」、富山国際大学現代社会学部紀要、Vol.2, 2010
4. 「要約筆記の品質評価の試み」、情報処理学会全国大会、5G-3、2010

【学外活動(研修会・講演、委員会委員等)】

1. 情報処理学会北陸支部評議員
2. 電気関係学会北陸支部連合大会実行委員
3. 戦略的大学連携事業推進委員会SRMプロジェクト推進委員会委員
4. (株)ニューメディア編集協力員
5. 大門高校・富山国際大学 高大連携実習:「コンピュータを使って富山を考えよう」、実習3「統計から富山を考えよう」、「Excelを用いたグラフの作り方」
6. とやま産学官交流会2009ポスター展示、No.66「要約筆記の品質評価」、2009.11.27

---

准教授 湯 麗敏

【論文・著書】

湯 麗敏:「中国語の助詞了をめぐって——日本人学習者はなぜ使い方を間違えるのか」富山国際大学現代社会学部紀要、第1巻、2009年3月

【研究活動】

- ・ 中国語のテキスト作成 (白帝社) 分担
- ・ 財団法人富山第一銀行奨学財団助成研究  
「留学生に対する教養教育と指導の試み」

【学外活動】

1. 学会 「日本中国語学会全国大会」、北海道大学、2009年10月24~25日
2. 富山・中国ネットワーク勉強会講師、2009年9月27日
3. 富山市民国際交流協会教養講座講師、2009年度 全10回 担当
4. 富山市民向けの公開集中講義「中国語の基礎」2009年3月7日
5. NPO法人高岡鳩の会「第17回日本対中国歌謡大会」審査員 2009年3月22日

6. NPO 法人高岡鳩の会「第 11 回中国語レシテーション大会と文化講演の集い」アドバイザー
7. 富山「ひまわり会」の勉強会指導 2009 年度 全 8 回

【その他】

学内： 国際交流委員会委員  
キャリア支援委員会委員  
国際交流シンポジウム実行委員  
中国サークル顧問  
高校出講プログラム小杉高校異文化教養講座担当  
教養演習 AA 担当

---

准教授 福島 美枝子

【著書・論文】

- 1) “Conceptualizing Language Proficiency: BICS and CALP Revisited”  
富山国際大学現代社会学部紀要第 1 巻 (2009 年 3 月)
- 2) “Learning to Use Verbs in English”  
第 88 回富山英語指導法勉強会 口頭発表(2009 年 2 月 12 日)

【学外活動 (研修会・講演・委員会委員等)】

- 1) 富山国際大学附属高等学校 SELHi 運営指導委員会 委員
- 2) 第 61 回高円宮杯全日本中学校英語弁論大会富山県大会 審査委員長
- 3) 国際教養学部公開講座【県民カレッジ連携講座】 講師  
題目：「観光英語～富山紹介と海外旅行のために」(2009 年 9 月 26 日)

【その他】

- 1) TUINS English Club 顧問
- 2) 富山国際大学国際交流センター 委員
- 3) 留学生学内発表会「私の留学体験」(合同教養演習I) 企画および実施
- 4) 高校出講プログラム 講師:  
富山県立小杉高等学校 (2009 年 7 月 27 日)  
富山県立雄山高等学校 (2009 年 10 月 2 日)  
富山県立水橋高等学校 (2009 年 12 月 8 日)
- 5) 富山大学 ESS 英語弁論大会審査委員長

---

准教授 横井 敏秀

【学外活動】

- 講演等
- 「社会学とはどのような学問か」(高岡龍谷高校、2009 年 7 月)
- 「ワンランク上をめざす文章術～推敲のポイントはここだ～」(富山国際大学オープンキャンパス、2009 年 7 月)
- 「ウソから出たマコトの社会学～『予言の自己成就現象』とは～」(雄山高校大学見学、2009 年

10月)

「ウソから出たマコトの社会学～『予言の自己成就現象』とは～」(高岡南高校連携講座、2009年11月)

「社会学」(富山いずみ高校、2009年12月)

---

講師 小西 英行

【著書・論文】

● 論文

- ① 「ポイント経済と地域通貨、電子マネー」、季刊 個人金融 2009春、2009年3月

【学外活動】

● 共同研究

- ① 平成21年度「中山間地の活性化策を用いた課題解決手法の調査研究(共同研究者)」、社団法人 北陸建設弘済会 北陸地域づくり研究所

● 学会

- ① 「日本商業学会全国大会」、関西大学、2008年5月29日～31日

● 非常勤講師

- ① 消費者行動論、星稜女子短期大学、2009年4月～2009年9月  
② マーケティング・コミュニケーション論、星稜女子短期大学、2009年10月～2010年3月

● プロジェクト顧問

- ① 富山商工会議所若手後継者等育成事業「第4回 学店」顧問

【学内活動】

● 部活動・サークル顧問

- ① ビジネス資格研究会(B-KEN)  
② 図書サークル(BOOKCLUB)

● プロジェクト顧問

- ① 夢への架け橋「食堂活性化プロジェクト」顧問

---

講師 谷口 新一

【著書・論文等】

初年次教育としての“地域づくり実習”の実践と課題  
～実社会で必要な力をつけるための多面的授業プログラムづくり～  
単著、富山国際大学現代社会学部紀要、第1巻、2009年3月

【講演・発表】

平成21年2月 魚津市立本江小学校 子育て講演会講師  
平成21年2月 富山市立上滝小学校 家庭教育学級講師  
平成21年2月 高岡市ニューリーダーアカデミー講師  
平成21年3月 上市ライオンズクラブ会報「試練と憧れ」第28号寄稿  
平成21年7月 富山市保育士会にて講演



平成21年9月 富山テレビ放送スーパーニュース「高速道路無料化と環境への影響について」

平成21年11月 経済産業省資源エネルギー庁「全国エネキャラバン2009」パネリスト

【学内活動】

新入生オリエンテーション・ファシリテーター（平成21年4月）

富山国際大学「高校生！エコ学習ツアー」企画実施（平成21年7月・8月、計2回）

【その他】

富山県立上市高等学校評議委員

NHK富山放送局視聴者委員

とやまスノーピアード立山山麓「雪の祭典」実行委員会幹事

子どもの権利条約全国フォーラム2009 in とやま 実行委員

環境カウンセラーズとやま 会員

富山県地球温暖化防止活動推進員（年2回県内小学校で講演&指導）

「はじめてのエコライフ教室」協力（富山県環境政策課主催）

「省エネ出前授業」協力（財団法人省エネルギーセンター主催）

富山国際大学・E研（ECO研究サークル）顧問

日本NPO学会 会員

---